

事 務 連 絡
令和 3 年 11 月 17 日

各都道府県衛生主管部（局） 御中

厚生労働省健康局健康課予防接種室

新型コロナワクチン追加接種（3回目接種）等に使用する
ファイザー社ワクチン及び武田/モデルナ社ワクチンの配分等について

新型コロナワクチンの追加接種（3回目接種）については、「新型コロナワクチン追加接種（3回目接種）の体制確保について」（令和3年9月22日付け厚生労働省健康局健康課予防接種室事務連絡）及び「新型コロナワクチン追加接種（3回目接種）の体制確保について（その2）」（令和3年11月16日付け厚生労働省健康局健康課予防接種室事務連絡。以下「武田/モデルナ社ワクチン接種体制事務連絡」という。）で接種体制を整えるようお願いしています。

これを踏まえ、今般、令和4年2月及び3月の追加接種（6月及び7月に2回目接種を完了してから原則8か月以上後の接種）等に用いるファイザー社ワクチン及び武田/モデルナ社ワクチンを別紙1のとおり、合計約3,810万回分を各都道府県へ割り当てることとしました。ファイザー社ワクチン3回目第2クール（ワクチン接種円滑化システム（以下「V-SYS」という。）上の名称は「PF3rd02」）のワクチン（約1,276万回分）は12月13日の週及び12月20日の週に、武田/モデルナ社ワクチン3回目第1クール（V-SYS上の名称は「TM3rd01」）のワクチン（約1,734万回分）は令和4年1月24日の週に配送されます。

追加接種等に使用するファイザー社ワクチン及び武田/モデルナ社ワクチンについては、下記の点についてご対応・ご承知おきいただくとともに、管内の市町村（特別区を含む。以下同じ。）及び接種を予定する医療機関並びに関係団体への連絡をお願いします。なお、接種に当たっては、「ファイザー社ワクチン及び武田/モデルナ社ワクチンの有効期限の取扱いについて」（令和3年11月16日厚生労働省健康局健康課予防接種室事務連絡）も踏まえつつ、ワクチンの使用期限に注意し、有効期限の短いバイアルから使用してください。

その他、これまでに配送された1・2回目接種用のワクチンと今後配送される追加接種等用のワクチンは相互に利用可能です。別添で示すとおり、今般の追加接種等用のワクチンの配分量には、新たに12歳に達する方の1・2回目接種で必要となる量も見込んでいることから、「ファイザー社ワクチンの10月11日以降の配分について」（令和3年9月28日厚生労働省健康局健康課予防接種室事務連絡）を踏まえた個別の調整は行わないこととします。

記

1. ワクチンの割当て等について

新型コロナワクチンの追加接種については、11月15日に開催された第26回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会において議論され、1・2回目接種に用いたワクチンの種類にかかわらず、mRNA ワクチン（ファイザー社ワクチン又は武田/モデルナ社ワクチン）を用いることが適当とされたところです。また、このような取扱いには諸外国においても行われているところです。

加えて、「厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会の議論と追加接種に関する今後の見通しについて」（令和3年10月29日付け厚生労働省健康局健康課予防接種室事務連絡）では、令和4年2月頃に武田/モデルナ社ワクチンによる追加接種を想定している旨をお知らせしています。

このような状況を踏まえ、今後、追加接種等に必要なワクチンについては、ファイザー社ワクチンと武田/モデルナ社ワクチンを合わせて十分な量を配分することとしますので、それぞれ自治体においてワクチンの接種体制の確保をお願いします。今般の割当てでは、令和4年2月及び3月の追加接種等で必要なワクチンについて、

- ・ ファイザー社ワクチンのうち、ファイザー社ワクチン3回目第2クールで配送するワクチン10,908箱（約1,276万回分）の都道府県別配分量、
- ・ ファイザー社ワクチンのうち、ファイザー社ワクチン3回目第3クールで配送するワクチン6,834箱（約800万回分）の都道府県別配分量、
- ・ 武田/モデルナ社ワクチンとして、武田/モデルナ社ワクチン3回目第1クール配送するワクチン115,625箱（約1,734万回分）の都道府県別配分量

を別紙1のとおり示しています。

配送されるワクチンについては、都道府県が市町村と協力して小分け等の必要な調整を行い、ワクチンの偏在が生じないようにしてください。なお、武田/モデルナ社ワクチン接種体制事務連絡のとおり、武田/モデルナ社ワクチンによる追加接種が開始されるときから、武田/モデルナ社ワクチンもファイザー社ワクチンと同様に小分け移送が可能となります。

なお、追加接種は、国民の皆様が自らの判断で接種いただくことが大前提であり、特定の種類ワクチンでの追加接種を希望する方は、「「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施について（指示）」の一部改正について」（令和3年11月16日付け厚生労働省発健1116第5号厚生労働大臣通知）による改正後の「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施について（指示）」（令和3年2月16日付け厚生労働省発健0216第1号厚生労働大臣通知）に記載された期間にも留意しつつ、本人の判断で接種の時期を遅らせることも選択肢になる旨を申し添えます。

今般のワクチンの配分について、具体的な考え方は別添に示すとおりです。

2. ワクチンの割当てに係る留意点について

市町村別の割当数については、都道府県において、地域の実情を踏まえた調整をお願いします。具体的には、

- ・各市町村における住所地外接種の状況
 - ・各市町村におけるファイザー社ワクチンと武田/モデルナ社ワクチンそれぞれの接種会場の設置状況
 - ・「厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会における審議を受けた対応について」（令和3年10月15日付け厚生労働省健康局健康課予防接種室事務連絡）の考え方
- 等を踏まえ、各市町村への割当数及び各ワクチン配分割合の調整をお願いします。

3. ファイザー社ワクチン接種に使用する針・シリンジについて

3回目第2クールでは、引き続き1バイアルから6回採取可能な接種用の注射針及びシリンジ並びに希釈用の注射針及びシリンジを配布します。配送する注射針及びシリンジの組合せは、追ってお知らせします。

なお、1バイアルから7回採取ができる場合は、接種に使用して差し支えありません。

4. ファイザー社ワクチンの割当てに係る作業について

3回目第2クールのワクチンの割当てに係る作業はV-SYSを利用して進めます。以下に示すスケジュールで作業を進めていただきますようお願いいたします（別紙2参照）。なお、1か所でも作業が遅れると、全体の配送スケジュールに影響するため、期限内に作業を終えていただきますようご協力をお願いいたします。

(1) 納品数の登録【基本型接種施設における作業】

ファイザー社ワクチン、注射針及びシリンジ（以下「ファイザー社ワクチン等」という。）の配送を希望する基本型接種施設は、都道府県・市町村と調整の上、11月26日（金）15時までにワクチン等の納品数（都道府県・市町村と調整後の納品数）を登録してください。

なお、システムの仕様上、V-SYS上で納品数の登録がない場合、ファイザー社ワクチン等の分配作業ができないため、納品を受ける施設は必ず入力が必要です。

(2) 都道府県ごとの配送箱数の割り当て【厚生労働省予防接種室における作業】

厚生労働省健康局健康課予防接種室（以下「当室」という。）において、11月29日（月）12時までに、別紙1のファイザー社ワクチン3回目第2クールとして示したとおり、都道府県ごとに配送箱数の割り当てを行います。

(3) 市町村ごとの配送箱数の割り当て【都道府県における作業】

都道府県において、11月29日（月）20時までに、市町村ごとに配送箱数を割り当ててください。

なお、3回目第2クールにおいて、都道府県から市町村への配分を行う際には、V-SYSの初期値（デフォルト値）として、市町村ごとの箱数を端数処理し、納品数の登録がない市町村がある場合は、当該市町村分として計算された箱数を都道府県庁の所在する市町村に追加で割り当てたものがあらかじめV-SYS上に入力されていることから、市町村への割当量を変更する際には、手動での修正をお願いいたします。

(4) 市町村ごとの配送箱数の確定処理【当室における作業】

当室において、11月30日（火）12時までに、市町村ごとの配送箱数の割り当ての確定処理を行います。

(5) 基本型接種施設ごとの配送箱数の割り当て【市町村における作業】

市町村において、12月1日（水）12時までに、基本型接種施設ごとに配送箱数を割り当ててください。

(6) 基本型接種施設ごとの配送箱数の確定処理【都道府県における作業】

都道府県において、12月1日（水）18時までに、基本型接種施設ごとの配送箱数の割り当ての確定処理を行ってください。

(7) 配送計画の策定及び納入予定日の入力【ファイザー社における作業】

ファイザー社は、基本型接種施設ごとに割り当てられた配送箱数を踏まえて、配送計画を立てます。その後、12月6日（月）中までに、V-SYSへ基本型接種施設ごとの納入予定日を入力します。

5. 武田/モデルナ社ワクチン接種に使用する針・シリンジについて

武田/モデルナ社ワクチンに係る追加接種は現時点で薬事承認されていませんが、武田/モデルナ社が示している内容によれば、追加接種では1・2回目接種と同一の製剤を用いるものの、1・2回目接種の用量（0.5mL）の半分である0.25mLを筋肉内に注射することとされています。3回目第1クールでは、1バイアルから15回以上採取可能な注射針及びシリンジの組合せを配布します。配送する注射針及びシリンジの組合せは、追ってお知らせします。

なお、1バイアルから16回以上採取ができる場合は、それを接種に使用して差し支えありません。

6. 武田/モデルナ社ワクチン3回目第1クールの割当てに係る作業について

3回目第1クールのワクチンの割当てに係る作業はV-SYSを利用して進めます。以下に示すスケジュールで作業を進めていただきますようお願いいたします（別紙2参照）。なお、納品数の登録が年末年始と重複しますが、1か所でも作業が遅れると全体の配送スケジュールに影響するため、期限内に作業を終えていただきますようご協力をお願いいたします。

なお、接種体制の準備状況等から、武田/モデルナ社ワクチン3回目第1クールで配分したワクチンの一部又は全部を受け取れない場合には、令和4年2月の配送クールを別途設ける予定です。

(1) 納品数の登録【基本型接種施設における作業】

武田/モデルナの社ワクチン、注射針及びシリンジ（以下「武田/モデルナ社ワクチン等」という。）の配送を希望する基本型接種施設は、都道府県・市町村と調整の上、令和4年1月4日（火）15時までに武田/モデルナ社ワクチン等の納品数（都道府県・市町村と調整後の納品数）を登録してください。

なお、システムの仕様上、V-SYS上で納品数の登録がない場合、武田/モデルナ社ワクチン等の分配作業ができないため、納品を受ける施設は必ず入力が必要で

す。

(2) 都道府県ごとの配送箱数の割り当て【当室における作業】

当室において、令和4年1月5日（水）12時までに、別紙1の武田/モデルナ社ワクチン3回目第1クールとして示したとおり、都道府県ごとに配送箱数の割り当てを行います。

(3) 市町村ごとの配送箱数の割り当て【都道府県における作業】

都道府県において、令和4年1月5日（水）20時までに、市町村ごとに配送箱数を割り当ててください。

なお、3回目第1クールにおいて、都道府県から市町村への配分を行う際には、V-SYSの初期値（デフォルト値）として、市町村ごとの箱数を端数処理し、納品数の登録がない市町村がある場合は、当該市町村分として計算された箱数を都道府県庁の所在する市町村に追加で割り当てたものがあらかじめV-SYS上に入力されていることから、市町村への割当量を変更する際には、手動での修正をお願いいたします。

(4) 市町村ごとの配送箱数の確定処理【当室における作業】

当室において、令和4年1月6日（木）12時までに、市町村ごとの配送箱数の割り当ての確定処理を行います。

(5) 基本型接種施設ごとの配送箱数の割り当て【市町村における作業】

市町村において、令和4年1月7日（金）12時までに、基本型接種施設ごとに配送箱数を割り当ててください。

(6) 基本型接種施設ごとの配送箱数の確定処理【都道府県における作業】

都道府県において、令和4年1月7日（金）18時までに、基本型接種施設ごとの配送箱数の割り当ての確定処理を行ってください。

(7) 配送準備

武田薬品工業社及び地域担当卸は、基本型接種施設ごとに割り当てられた配送箱数を踏まえて、配送計画を立てます。その後、令和4年1月24日の週に武田/モデルナ社ワクチン等が配送されます。

7. 今後のワクチンの配送について

ファイザー社ワクチン3回目第3クールに係る詳細なスケジュールは追ってお示ししますが、令和4年1月までに納品数を登録し、同月下旬から令和4年2月にかけて配送が始まる見込みです。

また、ファイザー社ワクチン3回目第4クール及び武田/モデルナ社ワクチン3回目第2クール以降の都道府県別の配分量等については、追ってお知らせします。

(別添)

ファイザー社ワクチン 3 回目第 2 クール及び 3 回目第 3 クール並びに
武田/モデルナ社ワクチン 3 回目第 1 クールの都道府県別配分量の考え方

1. 令和 4 年 3 月までの追加接種に必要なワクチン量について

新型コロナワクチンの追加接種については、2 回目接種の完了から、原則 8 か月以上後に行うこととされています。7 月までに 2 回目の接種を完了した人数から、令和 4 年 3 月までの追加接種に必要なワクチン量を推計します。

(1) 7 月までに 2 回目の接種を完了した人数として、

- ① 医療従事者等については、7 月 30 日の時点で 2 回目接種が完了した人数として接種施設から V-SYS に登録された人数（約 576 万人）を使用し、
- ② 医療従事者等以外の高齢者・一般の方のうち、職域接種で 2 回目接種が完了した人数については、8 月 1 日の時点で 2 回目接種が完了した人数として職域接種会場から V-SYS に登録された人数（約 145 万人）と 7 月 31 日までに 2 回目接種が完了した人数としてワクチン接種記録システム（以下「VRS」という。）に登録された人数（11 月 14 日までに登録されたデータでは約 113 万人）を都道府県別に比較して、V-SYS のほうが大きくなる場合は VRS の人数に都道府県の合計が V-SYS に合うように定率を乗じ、小数点以下を切り上げて補正した人数（約 168 万人）を使用して、
- ③ 医療従事者等以外の高齢者・一般の方のうち、②以外については、7 月 31 日までに 2 回目接種が完了した人数として VRS に登録された人数（11 月 14 日までに登録されたデータでは約 3,395 万人）を使用して、市町村別に 2 回接種完了者の人数を推計します。

(2) ファイザー社ワクチンの 3 回目第 1 クールに分配されたワクチンで接種可能な人数（全国で約 405 万人分）を(1)から控除して（ただし、0 を下回る場合は 0 とする）、令和 4 年 3 月までに追加接種が見込まれる人数を市町村別に推計し、これを追加接種に対応する回数とします（全国で約 3,734 万回）。

2. 新たに 12 歳に達する方の 1・2 回目接種に必要なワクチン量について

新たに 12 歳に達する方の 1・2 回目接種に用いるワクチンについては、市町村ごとの住民基本台帳年齢階級別人口（令和 3 年 1 月 1 月現在）にある 10～14 歳の人口を用いて、12 月から令和 4 年 3 月の間に 12 歳になる方の人数を推計します。2 回接種が必要なことを踏まえ、これを 2 倍したものを新規接種に必要な市町村別の接種回数とします（全国で約 73 万回）。

3. 各クールの都道府県別配分量について

今般の配送では、上記 1 (2) の一部の約 2,000 万回分と上記 2 を合計した約 2,073 万回分をファイザー社ワクチンで配分し、残りの約 1,734 万回分を武田/モデルナ社ワクチンで配分します。さらに、ファイザー社ワクチンについては、約 1,273 万回分を 12 月に配送し、約 800 万回分を令和 4 年 1 月下旬から 2 月にかけて配送を

始めます。

- (1) ファイザー社ワクチンについては、約 3,734 万回分（上記 1 (2) で計算したもの）のうち、2 回目接種完了者数を市町村ごとに同じ割合で按分して、全国で 2,000 万回分と約 1,734 万回分になるように計算し、さらに、2,000 万回分に約 73 万回分（上記 2 で計算したもの）を加えた約 2,073 万回分に相当する箱数を市町村ごとに計算（1 箱 195 バイアル、1 バイアル 6 回採取で換算）する。これを都道府県ごとに合計してから小数点以下を切り上げたものを令和 4 年 3 月までの追加接種に対応するワクチン量とします。

ファイザー社ワクチン 3 回目第 2 クールでは、上記の約 2,000 万回分に 5 分の 3 を乗じ、小数点以下を切り上げた約 1,200 万回分及び 2 の約 73 万回分を合計した約 1,273 万回分に相当する箱数を市町村ごとに計算します。これを都道府県ごとに合計してから小数点以下を切り上げたものを都道府県別の配分量とします。また、ファイザー社ワクチン 3 回目第 3 クールでは、残りの差分を都道府県ごとに配分します。

- (2) 武田/モデルナ社ワクチン第 1 クールについては、約 1,734 万回分（上記 3 (1) で計算したもの）に相当する箱数を市町村ごとに計算（1 箱 10 バイアル、1 バイアル 15 回採取で換算）し、都道府県ごとに合計してから小数点以下を切り上げたものを配分します。

令和4年3月までの追加接種等に使用するワクチンの配分量について 別紙1

追加接種等に使用するファイザー社ワクチン及び武田/モデルナ社ワクチン分配の考え方

- (1) 追加接種は2回目接種完了から原則8か月後として、令和4年3月までに必要なワクチン量を推計(約3,734万回分)し、ファイザー社ワクチンを約2,000万回分、武田/モデルナ社ワクチンを約1,734万回分配分。
- (2) 在庫量を踏まえ、ファイザー社ワクチンは約1,200万回分を12月中下旬に、約800万回分を令和4年2月頃に配送。なお、12月に配送するファイザーワクチンには、12月から令和4年3月に新たに12歳となる方の1・2回目接種に必要なワクチン量(約73万回分)を上乗せ。
- (3) 武田/モデルナ社ワクチンについては、接種体制の準備等を考慮し、約1,734万回分を令和4年1月下旬に配送。

No	都道府県	ファイザー社 3回目第2クール PF3rd02(箱数)	ファイザー社 3回目第3クール PF3rd03(箱数)	武田/モデルナ社 3回目第1クール TM3rd01(箱数)
0	全国	10,908	6,834	115,625
1	北海道	449	284	4,792
2	青森県	120	75	1,280
3	岩手県	106	66	1,122
4	宮城県	201	126	2,133
5	秋田県	100	63	1,070
6	山形県	107	68	1,144
7	福島県	168	106	1,789
8	茨城県	234	146	2,467
9	栃木県	142	88	1,488
10	群馬県	168	104	1,773
11	埼玉県	555	345	5,837
12	千葉県	491	306	5,177
13	東京都	1,206	763	12,907
14	神奈川県	724	452	7,646
15	新潟県	212	134	2,263
16	富山県	92	58	981
17	石川県	104	64	1,097
18	福井県	71	44	748
19	山梨県	75	47	798
20	長野県	185	115	1,957
21	岐阜県	190	119	2,012
22	静岡県	295	184	3,107
23	愛知県	558	346	5,836

No	都道府県	ファイザー社 3回目第2クール PF3rd02(箱数)	ファイザー社 3回目第3クール PF3rd03(箱数)	武田/モデルナ社 3回目第1クール TM3rd01(箱数)
24	三重県	157	98	1,658
25	滋賀県	112	69	1,168
26	京都府	231	145	2,455
27	大阪府	802	505	8,547
28	兵庫県	509	320	5,412
29	奈良県	128	81	1,367
30	和歌山県	91	58	973
31	鳥取県	49	31	519
32	島根県	59	36	620
33	岡山県	175	110	1,857
34	広島県	242	151	2,557
35	山口県	144	91	1,540
36	徳島県	74	47	792
37	香川県	81	51	855
38	愛媛県	130	82	1,388
39	高知県	67	42	715
40	福岡県	462	290	4,899
41	佐賀県	81	51	862
42	長崎県	131	82	1,392
43	熊本県	185	116	1,969
44	大分県	104	65	1,104
45	宮崎県	97	60	1,018
46	鹿児島県	149	93	1,577
47	沖縄県	95	57	957

追加接種用ワクチンの配送スケジュール

別紙 2

ファイザー社ワクチン

クール名称	納品数の登録 【医療機関】	割当て期限 【国】	割当て期限 【都道府県】	確定処理期間 (データロック) 【国】	割当て期限 【市町村】	確定処理期間 (データロック) 【都道府県】	納入予定の入力日 【ファイザー社】
3 回目 第 1 クール PF3rd01 3,519箱	10/21(木)～ 10/31(日)18時	11/1(月) 12時	11/1(月) 20時	11/2 (火) 12時	11/4(木) 12時	11/4(木) 20時	11/9(火) 配送： 11/15週 & 11/22週～
3 回目 第 2 クール PF3rd02 10,908箱	11/15(月)～ 11/26(金)15時	11/29(月) 12時	11/29(月) 20時	11/30 (火) 12時	12/1(水) 12時	12/1(水) 18時	12/6(月) 配送： 12/13週 & 12/20週～

武田/モデルナ社ワクチン

クール名称	納品数の登録 【医療機関】	割当て期限 【国】	割当て期限 【都道府県】	確定処理期間 (データロック) 【国】	割当て期限 【市町村】	確定処理期間 (データロック) 【都道府県】	配送予定 【地域担当卸】
3 回目 第 1 クール TM3rd01 115,625箱	12/15(火)～ 1/4(火)15時	1/5(水) 12時	1/5(水) 20時	1/6 (木) 12時	1/7(金) 12時	1/7(金) 18時	1/24週～